

『幼児・児童を対象とした小鍵盤と トイ楽器のコンサート&ワークショップ』

《概要》

幼児・児童を対象とした小鍵盤（鍵盤ハーモニカおよびトイピアノ）とトイ楽器（主に乳幼児が使用する音の出るおもちゃ類）のワンコインコンサート&ワークショップ。

（全四回完結）

《目的》

私は、鍵盤ハーモニカを主軸とした研究活動や、公演・ワークショップなどを中心に生計を立てています。基本的には大人の愛好者をターゲットとした営利目的な事業を展開していましたが、この数か月で情勢が変わり、小学校の音楽の授業の遅れや、文化的なインプットの低下を懸念する声や、それに関するお問合せが多く上がる様になりました。

そこで、「今後は子供たちの学びに繋がる活動で社会・文化的な貢献を行いたい」という方針に変更し、そのフィールドを開拓すべく検討していたところ本助成の募集を拝見し、この度応募いたしました。

鍵盤ハーモニカという楽器はほとんどの子供たちが小学校で触れる、一家に一台の楽器であるにも関わらず、小学1〜2年生の音楽の授業でしか学ぶ機会がありません。鍵盤ハーモニカはその魅力に気づかれずに、卒業後は廃棄処分されたり、フリマサイト等で数百円で売られるといった、世界的なエコ推進の動きとは対極的な“非計画販売”されている楽器です。今回開催します「小鍵盤とトイ楽器のコンサート&ワークショップ」では、鍵盤ハーモニカの魅力のプロの演奏や演出を通じて存分に感じていただくため、トイ楽器を専門とした奏者を招致し、0〜3歳の乳幼児の参加も想定したプログラムを検討しています。生楽器と触れ合える学びを創ることにより、未来を担う子供たちの文化的なインプットの入口となるよう傾注していきたいと思えます。

《スケジュール》

2021年3月 会場決定

2021年4月 サイトおよびチラシ作成、プログラム作成、集客告知開始

2021年7月 順次実施（夏休み期間を想定）

《将来の夢》

地元谷根千エリアでの鍵盤ハーモニカを主軸とした音楽塾の開塾を検討しています。同エリアでは、地域密着の店舗やサービスが多く、10年20年かけて子供たちの成長を手助けするため、地域全体で支援しようとする意識が非常に高いです。今回の助成申請は、そのような将来的な投資を見越しての計画となっています。身近な楽器と、18年間紡いできた鍵盤ハーモニカの技術やノウハウを活かし、芸術文化的な助力ができましたら、幸いです。

《プロフィール》

みなみかわ あけお
南川 朱生（鍵盤ハーモニカ奏者・研究家、鍵盤笛奏者）

東京都在住。鍵盤ハーモニカ界の第一人者であるピアニカ前田、松田昌、夏秋文彦の三氏に師事。鍵盤笛（アンデス 25F）をケーナ奏者・作曲家の岩川光氏に師事。以降、日本を代表するプロ鍵盤ハーモニカ奏者として、全国各所で鍵盤ハーモニカのパフォーマンス公演、および講習セミナーやワークショップ、イベントを多数実施。大学での講義やメーカーPR、論文インタビュー、関連パーツ類の開発支援、アジア各国への楽器支援など、鍵盤ハーモニカの普及と発展を目的に幅広く活躍する。東京都公認パフォーマー。CD9 作品リリース。

・参加作品

安達祐実主演ドラマ「捨ててよ、安達さん。」

片桐はいり主演先付映画「もぎりさん」等。

・出演掲載

アンジャッシュ渡部建ナビゲートラジオ「J-WAVE GOLDRUSH」

世界的ラジオ番組「ClassicFM(英国)」他、TV、新聞等。